

花瓶山ブナ・イヌブナ希少個体群保護林

希少-19

管轄森林管理局・署	関東森林管理局 茨城森林管理署
所在地	茨城県 久慈郡 大子町
面積	11.93ha
設定年	1974(S49)年
保護林の概要 (設定目的)	八溝国有林の山頂部～中央部に分布する温帯性の天然生林で、植物分布上の内陸的要素であるイヌブナが混生する学術上貴重な森林である。このため、内陸性のイヌブナを含みブナ、ミズナラの生育する群落の希少な個体群を保護するため設定する。



モニタリング調査概要

実施年度	2017年
調査項目	樹木の生育状況調査、林床植生の生育状況調査等
調査手法	森林詳細調査として、ブナとアサダ及びブナとイヌブナが混生し優先する林分において調査プロットを計2か所設定し、樹木の胸高直径、樹高の計測および植生の種組成の概要を把握。(旧花瓶山冷温帯性植物群落保護林)
結果概要	保護対象であるブナが優占する冷温帯性林は健全に生育しており、本保護林は良好な状態で維持されていると評価される